

NPO法人 市民活動センター神戸

2021年度事業計画 (2021. 4. 1～2022. 3. 31)

<2021年度の活動方針>

昨年度は小規模な法人になった1年目でした。支援事業も多くをひょうごコミュニティ財団に移し、アドボカシー（政策提言）やネットワーク活動を中心に行いました。

2021年度も引き続きこの方針を維持し、HYOGON（ひょうご市民活動協議会）などのネットワークを活かした提言活動や情報提供を行っていきます。

<事業計画>

1. 調査研究、政策提言事業

(1) NPO やまちづくりに関する調査、政策提言事業

- ①ひょうご市民活動協議会（HYOGON）等を中心に、コロナ禍の中にある市民活動の状況改善のために、県内NPOのネットワークづくりや行政への提言活動などを行う。具体的には、7月に予定されている兵庫県知事選挙にあたり、HYOGONとして公開討論会などを行う予定。
- ②その他、コロナ禍の中にある市民活動の状況改善のために、休眠預金その他について必要に応じてアドボカシー活動を行う。

2. 災害支援事業

(1) 被災地・避難者支援事業

福島への支援のほか、兵庫で「避難サポートひょうご」に参加する。

3. NPO 支援事業

引き続き、休止する。

4. NPO のための資源仲介事業

引き続き、休止する。

※昨年度まで、事業の項目を「NPO支援／NPOのための資源仲介／調査研究・政策提言／災害支援」の順番に並べていましたが、現状に照らして上のように変更しました。